

- 問1 室町時代の文化において、雪舟が果たした役割やその作品の特徴を説明したものととして、最も適切な内容を選んでください。（2026年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|--|
| 1. 金箔を多用した豪華絢爛な背景に、獅子や松などの力強い対象を濃い色彩で描いた。 | 2. 庶民の風俗や日常生活、役者の姿などを木版画によって大量に制作した。 | 3. 遠近法や陰影法などの西洋画法を取り入れ、現実の風景を写実的に描写した。 | 4. 墨の色の濃淡やぼかしを使い分けることで、空間の奥行きや自然の精神性を表現した。 |
|---|--------------------------------------|--|--|
- 問2 中世の社会情勢をまとめた資料において、武士による政権の成立や、有力な農民による村の自治、裕福な商工業者による都市の自治といった動きが見られます。これらの社会変化を支えた、農業や諸産業の発展に伴う経済的な動きとして、最も適切な説明はどれですか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 各地で特定の日にちを決めて定期市が開かれ、物資の流通が盛んになった。 | 2. 幕府が和同開珎などの貨幣を大量に铸造し、全国の市場に流通させた。 | 3. 飢饉による米不足から、都市の民衆が米屋を襲う打ちこわしが頻発した。 | 4. 商人が幕府から独占販売の権限を与えられ、株仲間を結成して利益を上げた。 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問3 室町時代の農村で行われた自治組織「惣村」の仕組みや活動について、正しい説明はどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 幕府が農民を5軒一組のグループに編成し、年貢の納入や犯罪の防止について連帯責任を負わせることで村を支配した。 | 2. 各地の守護大名が農村に役人を派遣して、農民が勝手に会議を開くことを禁止し、大名の法律のみで村のすべてを管理した。 | 3. 商工業者が特権を得るために結成した組織で、幕府に税を納める代わりに、商品の独占的な販売権を認められていた。 | 4. 村の有力者や農民たちが「寄り合い」を開き、自ら定めた「村の掟」に従って、用水の管理や防犯などの村独自のルールを運用した。 |
|---|---|--|---|
- 問4 室町幕府が行った対外貿易の内容として、日本から輸出された主な品物と、明から輸入された品物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 輸出：生糸・綿織物
輸入：銀・陶磁器・鉄砲 | 2. 輸出：米・大豆・魚介類
輸入：香料・砂糖・香辛料 | 3. 輸出：銀・銅・金
輸入：毛織物・ガラス製品・時計 | 4. 輸出：刀剣・銅・硫黄
輸入：生糸・絹織物・銅銭 |
|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
- 問5 日本の室町時代に起きた出来事と、同時代に朝鮮半島で起きた出来事の組み合わせとして、歴史的背景を踏まえた記述として適切なものはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 足利義満が日明貿易を行っていた時期に、李成桂が高麗を滅ぼして朝鮮国を建国した。 | 2. 足利尊氏が幕府を開いた時期に、チンギス・ハンがモンゴル帝国を建国した。 | 3. 平清盛が日宋貿易を行っていた時期に、李成桂が高麗を滅ぼして朝鮮国を建国した。 | 4. 織田信長が天下統一を進めていた時期に、ムハンマドがイスラム教を創始した。 |
|--|--|---|---|
- 問6 中世の農村において、農民たちが自律的な自治組織である「惣」を形成し、運営していた際の様子として最も適切なものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 律令制度のきまりに基づき、政府から口分田を与えられて6年ごとに班田収授の法に従った。 | 2. 幕府によって5戸一組のグループに分けられ、年貢の納入や犯罪の防止について連帯責任を負わされた。 | 3. 明治政府から発行された地券を所有することで、個人の土地所有権を公的に証明し合った。 | 4. 寄合と呼ばれる会議を開いて村独自の掟を定め、水利の管理や領主への交渉に団結してあつた。 |
|---|--|--|--|
- 問7 室町時代に近畿地方などの先進地域で見られた、農民が自律的に運営した村の組織について述べた文として正しいものはどれか。（2019年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 寄合を開いて村独自の掟を定め、年貢の納入を村全体で請け負うなどした「惣」。 | 2. 鎌倉時代に広まった新仏教において、信者たちが信仰を深めるために作った集まりである「講」。 | 3. 江戸時代に幕府が農民を統制し、年貢の納入などに連帯責任を負わせた「五人組」。 | 4. 公家や寺社に税を納める代わりに、商品の独占販売権を得た商工業者の団体である「座」。 |
|--|---|---|--|
- 問8 室町幕府が土一揆の要求を受けて「徳政令」を出すに至った背景や、その仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 幕府が農民から直接税金を徴収する仕組みへ切り替えるため、守護大名の経済的な基盤を弱める意図があったため。 | 2. 幕府が貨幣の流通量を調整し、デフレ不況を解消して商人の経済活動をさらに活性化させることを目的としたため。 | 3. 自立性を強めた農民（惣村）の団結力が強まり、幕府が社会の秩序を維持するために要求を無視できなくなったため。 | 4. 武家諸法度の原則に基づき、領民の生活を安定させることが将軍の慈悲であるという儒教的思想が普及したため。 |
|---|---|--|--|
- 問9 15世紀前半から19世紀後半にかけて存在した琉球王国の政治、外交、文化の中心地であり、現在は沖縄県那覇市に位置し、世界文化遺産にも登録されている城郭の名称を選びなさい。（2024年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 首里城 | 2. 今帰仁城 | 3. 中城 | 4. 高知城 |
|--------|---------|-------|--------|
- 問10 鹿児島県の万之瀬川付近に位置し、東シナ海に面した芝原遺跡からは、室町時代の貿易に関わる遺物が出土しています。この地域を含む南九州で産出され、中国で火薬の原料として重宝されたことから、室町時代の対明貿易における主要な輸出品となったものは何ですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 硫黄 | 2. 石灰 | 3. 木材 | 4. 真珠 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問11 日本の美術作品の特徴を説明した次の記述のうち、室町時代に雪舟によって確立された「水墨画」の表現に該当するものはどれですか。（2016年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 貴族の生活の様子を、寝殿造の建物を舞台に華やかな色彩を用いて描いている。 | 2. 江戸時代の町人の風俗や役者の姿を、鮮やかな多色刷りの版画として描いている。 | 3. 険しい山岳や力強い筆致の木々を、墨一色の濃淡によって静寂の中に表現している。 | 4. 城郭の内部を飾るため、金箔を背景に色彩豊かで豪華な障壁画として描いている。 |
|---|--|---|--|
- 問12 15世紀の日本では、有力な農民を中心に「惣村」と呼ばれる自治組織が作られました。当時の農民たちが、不当な支配に対抗するために土倉や酒屋を襲撃して求めた事柄として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|----------------|---------------|------------------|
| 1. 借金の帳消し（徳政） | 2. 関所の廃止と自由な通行 | 3. 新しい土地の開墾許可 | 4. 金山や銀山などの鉱山開発権 |
|---------------|----------------|---------------|------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 墨の色の濃淡やぼかしを使い分けることで、空間の奥行きや自然の精神性を表現した。	雪舟は、墨一色という制約の中で、筆使いの強弱や墨の薄さをコントロールすることで、光や空気感までも表現する水墨画を完成させました。金箔を用いる手法は安土桃山時代の障壁画、木版画による庶民文化の描写は江戸時代の浮世絵の特徴であり、これらと区別する必要があります。
問2	答え 1 各地で特定の日にちを決めて定期市が開かれ、物資の流通が盛んになった。	中世では、農業の発展により農民や商工業者が経済力を蓄えたことで、村や都市での自治的な動きが強まりました。こうした経済的基盤となったのが、各地で特定の日に開催された定期市です。なお、和同開珎は奈良時代の出来事であり、株仲間や打ちこわしは江戸時代の特徴的な経済・社会現象です。
問3	答え 4 村の有力者や農民たちが「寄り合い」を開き、自ら定めた「村の掟」に従って、用水の管理や防犯などの村独自のルールを運用した。	惣村は農民が自発的に作った自治組織であることが最大の特徴です。寄り合いでの決定事項や村の掟に基づき、村内の裁判や水利管理、さらには領主への年貢減免交渉（強訴など）を行うこともありました。他の選択肢は、江戸時代の五人組（連帯責任）、大名による中央集権的な統治、あるいは中世の商工業組織（座）の説明であり、農民の自治を示すものではありません。
問4	答え 4 輸出：刀剣・銅・硫黄 輸入：生糸・絹織物・銅銭	勘合貿易において、日本からは工芸品である刀剣や扇のほか、鉱物資源である銅や硫黄などが輸出されました。これに対し、明からは高級衣料の原料となる生糸や絹織物、そして当時の日本の経済を支えた「永楽通宝」などの銅銭（明銭）が大量に輸入されました。
問5	答え 1 足利義満が日明貿易を行っていた時期に、李成桂が高麗を滅ぼして朝鮮国を建国した。	朝鮮国の建国は1392年であり、日本では室町時代の足利義満が活躍していた時期に相当します。この時期の東アジアでは、中国で元に代わって明が成立し、朝鮮半島でも高麗から朝鮮国へと王朝が交代するなど、大きな政治的変動が続いていました。他の選択肢は、平安時代末期や13世紀初頭、7世紀など、時代が大きく離れた出来事の組み合わせになっています。
問6	答え 4 寄合と呼ばれる会議を開いて村独自の掟を定め、水利の管理や領主への交渉に団結してあった。	惣では、村の重要な事項を決定するために「寄合」という会議が開かれ、そこで決まった「村の掟」に従って行動しました。選択肢にある「口分田」は古代の律令制、「地券」は明治時代の地租改正、「連帯責任」を負わされた組織は江戸時代の五人組に関する説明です。
問7	答え 1 寄合を開いて村独自の掟を定め、年貢の納入を村全体で請け負うなどした「惣」。	室町時代の農村では、農民たちが自衛や灌漑用水の管理などのために団結を強め、「惣（惣村）」と呼ばれる自律的な組織を作り上げました。この組織では「寄合」という会議が開かれ、村のルールである「惣掟」の制定や、領主に対して年貢の納入を村単位で請け負う「百姓請」などが行われ、武士の支配に対抗する力を持つようになりました。
問8	答え 3 自立性を強めた農民（惣村）の団結力が強まり、幕府が社会の秩序を維持するために要求を無視できなくなったため。	室町時代には、農民たちが「惣（惣村）」という自治組織を作り、村の運営を自分たちで行うほどに自立性を強めていました。彼らが団結して起こす土一揆は、京都を包囲したり交通を遮断したりするほど強力なものであったため、幕府は統治の安定を図るためにその要求を呑まざるを得なくなりました。後には、幕府が徳政令を出す代わりに手数料（分一銭）を取るという「分一徳政令」を出し、幕府の財源とする仕組みも生まれました。
問9	答え 1 首里城	琉球王国は1429年に尚氏によって統一され、那覇にある首里城を拠点に約450年間存続しました。首里城は中国や日本、東南アジアとの交流の影響を受けた独自の建築様式を持っており、王国の象徴として機能しました。2000年には「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして世界遺産に登録されています。
問10	答え 1 硫黄	鹿児島県の芝原遺跡のように東シナ海に面した拠点は、琉球や明との海上交易において重要な役割を果たしました。特に九州南部は火山活動が盛んであり、火薬の原料となる硫黄が豊富に産出されました。硫黄は明において軍事・産業の両面で需要が高かったため、刀剣や銅と並んで室町時代の日本の主要な対外輸出品となりました。
問11	答え 3 険しい山岳や力強い筆致の木々を、墨一色の濃淡によって静寂の中に表現している。	雪舟の水墨画は、中国の技法に基づきながらも、力強い線や構図によって日本の風景や精神性を表現しているのが特徴です。他の選択肢にある、華やかな色使いの絵巻物は平安時代の貴族文化、多色刷りの版画は江戸時代の浮世絵、金箔を用いた豪華な障壁画は桃山時代の文化の特徴です。
問12	答え 1 借金の帳消し（徳政）	室町時代、農民たちは「惣村」という自治組織を結成し、年貢の徴収や村の掟の作成を自ら行うようになりました。生活が苦しくなると、彼らは「土一揆」を起こして金融業者である土倉や酒屋を襲い、借金の証文を破棄させるなどして「徳政」を要求しました。1428年の正長の土一揆がその代表例です。